

Abstract of the Disclosure

映像信号等のビットストリームにおける符号化データを映像信号に復号化することなく、その符号量を削減する。符号量削減の手法として、スキャン順で最初の係数1つのみ残すとか、DC係数のみを残すとか、MBTの変更を伴ってすべてのDCT係数を“0”に変換するとか、CBPの変更を伴ってすべてのDCT係数を“0”に変換するとかの、簡単な規則に従う処理を行う。また、原則として係数1つは残すので、あるいはMBTやCBPを変更するので、SMBの生成に起因するアドレスカウンタの更新の必要性はない。処理能力の低い演算装置を用いても、符号量削減を伴うビットストリーム変換処理をリアルタイムに実現できる。映像配信システムなどの設備をコストダウンできる。